

昭和51年3月15日

長門市役所
市民課
企画課

広報 ながと



みんなでかしい消費者の
輪をひろげよう

消費者行政 特集号

物価高、表示のない商品、食品公害。台所を預かる主婦たちにとっては、「悩みのたね」です。「もう少し安くて、新鮮なよい品を、良心的な品を」と願う心が、消費者のめざめ々となり、買い物の知恵の輪をぐんぐんひろげながら、かしい消費者としてヘンシンしている。

今日も店頭で、主婦たちの目は、表示、マーク、そして安くてよい品を、と物色しています。